

令和 4 年度
事業報告書

〔 自 令和 4 年 2 月 1 日
至 令和 5 年 1 月 31 日 〕

公益財団法人 日本眼科学会

公益財団法人 日本眼科学会 令和4年度事業報告書

— 令和4年2月1日～令和5年1月31日 —

【公 1】学術集会の開催に関する事業

1. 総集会の開催

- 1) 第126回日本眼科学会総会は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い会場開催とWeb配信を併用したハイブリッド形式で開催することとなり、西田幸二総会長のもと令和4年4月14日から17日までの4日間を大阪市の大阪国際会議場を中心に開催し、令和4年4月28日から5月27日までオンデマンド配信した。
- 2) 第76回日本臨床眼科学会は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い会場開催とWeb配信を併用したハイブリッド形式で開催することとなり、飯田知弘学会長のもと令和4年10月13日から16日までの4日間を東京都の東京国際フォーラムを中心に開催し、令和4年11月1日から30日までオンデマンド配信し、(公社)日本眼科医会と共催した。
- 3) 第128回日本眼科学会総会の特別講演演者に西田幸二、佐藤美保の両氏を、又、同総会の評議員会指名講演演者に万代道子、栗原俊英、後関利明の3氏を決定した。
- 4) 第129回日本眼科学会総会長に福地健郎氏を、又、同総会の評議員会指名講演の演題を「ライフスタイルと眼疾患」に決定した。
- 5) 第79回日本臨床眼科学会会長に、瓶井資弘氏を決定した。

2. 学術の振興と奨励等

- 1) 日本眼科学会賞は、第126回日本眼科学会総会において特別講演を行った大鹿哲郎、堀田喜裕の両氏に授与した。
- 2) 日本眼科学会評議員会賞は、第126回日本眼科学会総会において評議員会指名講演を行った安川 力、慶野 博、西口康二の3氏に授与した。
- 3) 日本眼科学会学術奨励賞は、優秀な研究業績を発表した小野 喬、岸本達真、羽入田明子、盛 崇太朗、森下英晃の5氏に授与することとした。

3. 眼の疾患に関する調査・研究の実施

- 1) 日本緑内障学会作成の「緑内障診療ガイドライン（第5版）」を会誌ホームページに掲載した。
- 2) 日本眼科学会と日本角膜移植学会を中心とするワーキンググループ作成の「ヒト羊膜基質使用ヒト(自己)口腔粘膜由来上皮細胞シート使用要件等基準」を会誌とホームページに掲載した。

- 3) 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業網膜脈絡膜・視神経萎縮症に関する調査研究班黄斑部毛細血管拡張症 2 型診療ガイドライン作成ワーキンググループ作成の「黄斑部毛細血管拡張症 2 型診療ガイドライン (第 1 版)」を会誌とホームページに掲載した。
- 4) 日本涙道・涙液学会作成の「先天鼻涙管閉塞診療ガイドライン」を会誌とホームページに掲載した。
- 5) 網膜芽細胞腫の診断と治療の向上のため、網膜芽細胞腫の全国登録事業を行った。
4. 市民公開講演会の実施
学会として社会に貢献するため、一般の人々を対象とした眼の健康に関する市民公開講演会を令和 4 年 4 月 17 日に大阪市で会場開催し、令和 4 年 4 月 28 日から 5 月 27 日までオンラインアーカイブ配信した。令和 4 年 10 月 16 日に東京都で会場開催し、令和 4 年 11 月 1 日から WEB 配信した。
5. 会員及び社会への情報の提供
 - 1) ホームページ及びメールマガジンによる学会活動状況と眼科に関する情報を提供した。
 - 2) 日本における眼疾患と眼科医療に関する啓発活動を行った。
6. 社会保険に関する事業
令和 6 年度眼科診療報酬点数改正要望書を策定し、外保連に提出した。
7. 会員の資質向上を図るための眼科講習会を、全国 8 ブロック (北海道・東北・関東甲信越・東京・東海北陸・近畿・中国四国・九州) で (公社) 日本眼科医会と共催した。
8. 第四期戦略企画会議で策定した中長期計画の到達目標を達成するため、行動計画を実行した。
9. 臓器移植の推進として、(公財) 日本アイバンク協会が行う角膜移植・強膜移植の普及事業を援助した。
10. 失明予防の推進として、(公財) 日本失明予防協会が行う失明予防のための研究や事業を援助した。
11. 屈折矯正手術とオルソケラトロジーの講習会を主催及び指定し、水晶体嚢拡張リング、白内障手術併用眼内ドレーン、羊膜移植及び光線力学(的)療法に関する講習会を指定した。
12. 後援
厚生労働省が実施する「目の愛護デー」の他、6 団体の眼に関する活動を後援した。

【公 2】「日本眼科学会雑誌」及び眼科学に関する学術書の刊行に関する事業

1. 日本眼科学会雑誌 (会誌) の第 126 巻第 2 号から第 127 巻第 1 号及び臨時増刊号を刊行し、これを会員に頒布した。
2. 英文会誌「Japanese Journal of Ophthalmology」を第 66 巻第 2 号から第 67 巻第 1 号までを隔月刊行した。

3. 日本眼科学会雑誌最優秀論文賞は、会誌に優秀な原著論文を発表した原田康平氏に授与した。

【公 3】眼科専門医の認定、育成、生涯教育及び研修施設の認定事業

1. 第34回日本眼科学会専門医認定試験・第1回日本専門医機構眼科専門医認定試験を令和4年6月10日に実施した。157名に日本眼科学会専門医を認定し、198名に日本専門医機構眼科専門医を認定（一次審査）した。
2. 専門医の資格更新を行い、令和4年4月1日に12名、令和4年10月1日に10,648名を認定した。
3. 第75回専門医制度講習会はプライマリ・ケア・シリーズ及び専門医共通講習会の2テーマを、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い令和4年4月28日から5月27日までオンデマンド配信した。第76回専門医制度講習会はプライマリ・ケア・シリーズ及び眼科学の基礎シリーズの2テーマを、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い令和4年11月1日から30日までオンデマンド配信した。
4. 日本専門医機構の専門研修プログラムによる研修を、令和4年4月1日に開始した。
5. 眼科専門医研修施設（専門研修基幹施設、連携・関連施設、一般研修施設）、生涯教育事業及び教材を認定した。
6. 生涯教育のオンライン教材として、アメリカ眼科学会の O.N.E. Network を利用した。
7. 生涯教育講座の教材を作成し会誌に掲載した。
8. 専門医資格表示のための眼科専門医プレートを作製し頒布した。

以 上

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しない。

令和4年度
決算報告書

（自 令和4年2月1日
至 令和5年1月31日）

公益財団法人 日本眼科学会

公益財団法人 日本眼科学会

貸 借 対 照 表

令和5年1月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金	70,120	61,780	8,340
振 替 貯 金	149,565,165	138,784,965	10,780,200
普 通 預 金	357,595,696	413,801,107	△ 56,205,411
定 期 預 金	20,000,000	20,000,000	0
貯 蔵 品	54,280	33,583	20,697
未 収 入 金	5,509,920	3,850,050	1,659,870
立 替 金	1,299,120	1,805,780	△ 506,660
流 動 資 産 合 計	534,094,301	578,337,265	△ 44,242,964
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
普 通 預 金	56,524,000	56,524,000	0
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
基 本 財 産 合 計	66,524,000	66,524,000	0
(2) 特 定 資 産			
退 職 給 付 引 当 預 金	44,088,963	40,398,146	3,690,817
最 優 秀 論 文 賞 特 定 預 金	20,000,000	1,000,000	19,000,000
総 集 会 特 定 預 金	24,000,000	24,000,000	0
特 定 資 産 合 計	88,088,963	65,398,146	22,690,817
(3) そ の 他 固 定 資 産			
建 物	7,306,312	9,132,888	△ 1,826,576
器 具 備 品	5	5	0
土 地	14,861,538	14,861,538	0
敷 金	7,074,000	7,074,000	0
ソ フ ト ウ ェ ア	28,985,000	12,650,000	16,335,000
長 期 貸 付 金	3,973,400	3,973,400	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	62,200,255	47,691,831	14,508,424
固 定 資 産 合 計	216,813,218	179,613,977	37,199,241
資 産 合 計	750,907,519	757,951,242	△ 7,043,723

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
前 受 金	235,773,000	234,688,000	1,085,000
預 り 金	869,094	936,580	△ 67,486
流 動 負 債 合 計	236,642,094	235,624,580	1,017,514
2. 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	44,088,963	40,398,146	3,690,817
固 定 負 債 合 計	44,088,963	40,398,146	3,690,817
負 債 合 計	280,731,057	276,022,726	4,708,331
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指 定 正 味 財 産	44,000,000	25,000,000	19,000,000
指 定 正 味 財 産 合 計	44,000,000	25,000,000	19,000,000
(うち特定資産への充当額)	(44,000,000)	(25,000,000)	(19,000,000)
2. 一 般 正 味 財 産	426,176,462	456,928,516	△ 30,752,054
一 般 正 味 財 産 合 計	426,176,462	456,928,516	△ 30,752,054
(うち基本財産への充当額)	(66,524,000)	(66,524,000)	(0)
正 味 財 産 合 計	470,176,462	481,928,516	△ 11,752,054
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	750,907,519	757,951,242	△ 7,043,723

公益財団法人 日本眼科学会

正味財産増減計算書

自 令和 4年 2月 1日
至 令和 5年 1月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経 常 増 減 の 部				
(1) 経 常 収 益				
基 本 財 産 運 用 益				
基 本 財 産 受 取 利 息	199	199	0	
基 本 財 産 運 用 益 合 計	199	199	0	
受 取 会 費 等				
受 取 会 費	238,938,000	236,514,000	2,424,000	
受 取 会 費 等 合 計	238,938,000	236,514,000	2,424,000	
事 業 収 益				
受 取 登 録 料	115,560,000	112,980,000	2,580,000	
受 取 研 修 申 請 料	8,975,000	9,450,000	△ 475,000	
受 取 総 集 会 会 費	106,485,368	109,160,924	△ 2,675,556	
購 読 料 収 益	2,631,000	2,757,000	△ 126,000	
広 告 料 収 益	13,744,720	15,864,640	△ 2,119,920	
自 弁 料 収 益	7,302,330	6,712,070	590,260	
講 習 会 収 益	4,280,000	2,060,000	2,220,000	
通 信 教 育 教 材 収 益	40,000	152,000	△ 112,000	
受 験 料 収 益	19,850,000	17,500,000	2,350,000	
認 定 料 収 益	3,560,000	20,480,000	△ 16,920,000	
認 定 関 連 収 益	3,180,000	4,920,000	△ 1,740,000	
最優秀論文賞特定預金振替額	1,000,000	1,000,000	0	
事 業 収 益 合 計	286,608,418	303,036,634	△ 16,428,216	
雑 収 益				
受 取 利 息	795	795	0	
雑 収 益	4,555,875	5,912,396	△ 1,356,521	
雑 収 益 合 計	4,556,670	5,913,191	△ 1,356,521	
経 常 収 益 合 計	530,103,287	545,464,024	△ 15,360,737	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
(2)経 常 費 用				
事 業 費				
給 料 手 当	56,491,940	67,106,875	△ 10,614,935	
退 職 給 与 共 済 掛 金	720,000	1,080,000	△ 360,000	
退 職 給 付 費 用	2,600,591	2,914,052	△ 313,461	
法 定 福 利 費	8,777,934	10,057,343	△ 1,279,409	
福 利 厚 生 費	1,261,600	1,318,224	△ 56,624	
旅 費 交 通 費	4,474,377	4,056,317	418,060	
会 議 費	20,508,697	49,174,840	△ 28,666,143	
業 務 委 託 費	37,279,695	31,204,242	6,075,453	
印 刷 製 本 費	143,691,564	110,095,339	33,596,225	
通 信 運 搬 費	49,145,850	54,979,598	△ 5,833,748	
消 耗 什 器 備 品 費	5,041,832	7,839,846	△ 2,798,014	
賃 借 料	26,494,926	33,510,814	△ 7,015,888	
会 場 費	55,864,846	49,151,979	6,712,867	
諸 手 数 料	3,888,230	3,760,630	127,600	
賞 金	2,556,760	2,555,000	1,760	
支 払 補 助 金	22,921,340	13,843,181	9,078,159	
支 払 負 担 金	5,160,761	1,714,900	3,445,861	
運 営 管 理 費	242,260	242,000	260	
広 告 料	1,270,500	1,089,000	181,500	
諸 謝 金	12,021,112	12,313,276	△ 292,164	
租 税 公 課	2,241,442	4,161,403	△ 1,919,961	
減 価 償 却 費	1,059,414	1,685,004	△ 625,590	
雑 費	3,434,548	2,287,607	1,146,941	
事 業 費 合 計	467,150,219	466,141,470	1,008,749	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
管 理 費				
給 料 手 当	31,794,323	28,410,926	3,383,397	
退 職 給 与 共 済 掛 金	720,000	720,000	0	
退 職 給 付 費 用	1,090,226	795,604	294,622	
退 職 金	6,950,000	0	6,950,000	
法 定 福 利 費	5,128,769	4,233,363	895,406	
福 利 厚 生 費	757,390	460,800	296,590	
旅 費 交 通 費	1,251,793	987,278	264,515	
会 議 費	11,507,550	6,662,863	4,844,687	
業 務 委 託 費	11,582,343	8,051,935	3,530,408	
通 信 運 搬 費	2,879,073	4,896,765	△ 2,017,692	
消 耗 什 器 備 品 費	1,018,918	2,771,083	△ 1,752,165	
賃 借 料	5,825,431	5,680,339	145,092	
諸 手 数 料	3,050,089	2,957,463	92,626	
支 払 負 担 金	6,500,000	13,437,694	△ 6,937,694	
租 税 公 課	785,558	1,221,397	△ 435,839	
減 価 償 却 費	767,162	767,162	0	
雑 費	2,096,497	2,226,931	△ 130,434	
管 理 費 合 計	93,705,122	84,281,603	9,423,519	
経 常 費 用 合 計	560,855,341	550,423,073	10,432,268	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 30,752,054	△ 4,959,049	△ 25,793,005	
評 価 損 益 等 計	0	0	0	
当 期 経 常 増 減 額	△ 30,752,054	△ 4,959,049	△ 25,793,005	
2. 経 常 外 増 減 の 部				
(1) 経 常 外 収 益	0	0	0	
経 常 外 収 益 合 計	0	0	0	
(2) 経 常 外 費 用	0	0	0	
経 常 外 費 用 合 計	0	0	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 30,752,054	△ 4,959,049	△ 25,793,005	
一般正味財産期首残高	456,928,516	461,887,565	△ 4,959,049	
一般正味財産期末残高	426,176,462	456,928,516	△ 30,752,054	
II 指定正味財産増減の部				
受 取 寄 附 金	20,000,000	24,000,000	△ 4,000,000	
一般正味財産への振替額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	
当期指定正味財産増減額	19,000,000	23,000,000	△ 4,000,000	
指定正味財産期首残高	25,000,000	2,000,000	23,000,000	
指定正味財産期末残高	44,000,000	25,000,000	19,000,000	
III 正味財産期末残高	470,176,462	481,928,516	△ 11,752,054	

公益財団法人日本眼科学会

正味財産増減計算書内訳表

令和4年2月1日から令和5年1月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公1 学術集会開催に 関する事業	公2 学術書刊行に関 する事業	公3 専門医認定、生 涯教育、研修施 設認定の事業	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	0	199	199
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	199	199
受取会費等	0	0	0	135,720,133	135,720,133	103,217,867	238,938,000
受取会費	0	0	0	135,720,133	135,720,133	103,217,867	238,938,000
事業収益	106,485,368	24,678,050	124,311,250	0	255,474,668	31,133,750	286,608,418
受取登録料	0	0	86,670,000	0	86,670,000	28,890,000	115,560,000
受取研修申請料	0	0	6,731,250	0	6,731,250	2,243,750	8,975,000
受取総集会会費	106,485,368	0	0	0	106,485,368	0	106,485,368
購読料収益	0	2,631,000	0	0	2,631,000	0	2,631,000
広告料収益	0	13,744,720	0	0	13,744,720	0	13,744,720
自弁料収益	0	7,302,330	0	0	7,302,330	0	7,302,330
講習会収益	0	0	4,280,000	0	4,280,000	0	4,280,000
通信教育教材収益	0	0	40,000	0	40,000	0	40,000
受験料収益	0	0	19,850,000	0	19,850,000	0	19,850,000
認定料収益	0	0	3,560,000	0	3,560,000	0	3,560,000
認定関連収益	0	0	3,180,000	0	3,180,000	0	3,180,000
最優秀論文賞特定預金振替額	0	1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000
雑収益	0	3,316,035	50,496	0	3,366,531	1,190,139	4,556,670
受取利息	0	0	596	0	596	199	795
雑収益	0	3,316,035	49,900	0	3,365,935	1,189,940	4,555,875
経常収益計	106,485,368	27,994,085	124,361,746	135,720,133	394,561,332	135,541,955	530,103,287

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公1 学術集会開催に 関する事業	公2 学術書刊行に 関する事業	公3 専門医認定、生 涯教育、研修施 設認定の事業	共通	小計		
(2) 経常費用							
事業費	157,397,669	112,801,917	196,950,633	0	467,150,219	0	467,150,219
給料手当	12,268,590	12,268,589	31,954,761	0	56,491,940	0	56,491,940
退職給与共済掛金	180,000	180,000	360,000	0	720,000	0	720,000
退職給付費用	752,446	752,447	1,095,698	0	2,600,591	0	2,600,591
法定福利費	1,919,725	1,919,725	4,938,484	0	8,777,934	0	8,777,934
福利厚生費	328,600	328,600	604,400	0	1,261,600	0	1,261,600
旅費交通費	1,385,052	379,714	2,709,611	0	4,474,377	0	4,474,377
会議費	19,639,801	0	868,896	0	20,508,697	0	20,508,697
業務委託費	14,731,972	1,687,420	20,860,303	0	37,279,695	0	37,279,695
印刷製本費	29,542,341	60,074,338	54,074,885	0	143,691,564	0	143,691,564
通信運搬費	7,492,205	27,949,470	13,704,175	0	49,145,850	0	49,145,850
消耗什器備品費	701,457	701,457	3,638,918	0	5,041,832	0	5,041,832
賃借料	5,162,815	4,022,320	17,309,791	0	26,494,926	0	26,494,926
会場費	38,094,966	0	17,769,880	0	55,864,846	0	55,864,846
諸手数料	947,865	947,865	1,992,500	0	3,888,230	0	3,888,230
賞金	2,556,760	0	0	0	2,556,760	0	2,556,760
支払補助金	18,473,440	0	4,447,900	0	22,921,340	0	22,921,340
支払負担金	0	0	5,160,761	0	5,160,761	0	5,160,761
運営管理費	242,260	0	0	0	242,260	0	242,260
広告料	1,270,500	0	0	0	1,270,500	0	1,270,500
諸謝金	36,822	0	11,984,290	0	12,021,112	0	12,021,112
租税公課	542,408	542,408	1,156,626	0	2,241,442	0	2,241,442
減価償却費	529,707	529,707	0	0	1,059,414	0	1,059,414
雑費	597,937	517,857	2,318,754	0	3,434,548	0	3,434,548
管理費	0	0	0	0	0	93,705,122	93,705,122
給料手当	0	0	0	0	0	31,794,323	31,794,323
退職給与共済掛金	0	0	0	0	0	720,000	720,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	1,090,226	1,090,226
退職金	0	0	0	0	0	6,950,000	6,950,000
法定福利費	0	0	0	0	0	5,128,769	5,128,769
福利厚生費	0	0	0	0	0	757,390	757,390
旅費交通費	0	0	0	0	0	1,251,793	1,251,793
会議費	0	0	0	0	0	11,507,550	11,507,550
業務委託費	0	0	0	0	0	11,582,343	11,582,343
通信運搬費	0	0	0	0	0	2,879,073	2,879,073
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	1,018,918	1,018,918
賃借料	0	0	0	0	0	5,825,431	5,825,431
諸手数料	0	0	0	0	0	3,050,089	3,050,089
支払負担金	0	0	0	0	0	6,500,000	6,500,000
租税公課	0	0	0	0	0	785,558	785,558
減価償却費	0	0	0	0	0	767,162	767,162
雑費	0	0	0	0	0	2,096,497	2,096,497
経常費用計	157,397,669	112,801,917	196,950,633	0	467,150,219	93,705,122	560,855,341
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 50,912,301	△ 84,807,832	△ 72,588,887	135,720,133	△ 72,588,887	41,836,833	△ 30,752,054
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 50,912,301	△ 84,807,832	△ 72,588,887	135,720,133	△ 72,588,887	41,836,833	△ 30,752,054

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計
	公1 学術集会開催に 関する事業	公2 学術書刊行に関 する事業	公3 専門医認定、生 涯教育、研修施 設認定の事業	共通	小計		
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 50,912,301	△ 84,807,832	△ 72,588,887	135,720,133	△ 72,588,887	41,836,833	△ 30,752,054
他会計振替額	50,912,301	84,807,832	72,588,887	△ 135,720,133	72,588,887	△ 72,588,887	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 30,752,054	△ 30,752,054
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	456,928,516	456,928,516
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	426,176,462	426,176,462
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
受取寄附金	0	20,000,000	0	0	20,000,000	0	20,000,000
一般正味財産への振替額	0	△ 1,000,000	0	0	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000
当期指定正味財産増減額	0	19,000,000	0	0	19,000,000	0	19,000,000
指定正味財産期首残高	24,000,000	1,000,000	0	0	25,000,000	0	25,000,000
指定正味財産期末残高	24,000,000	20,000,000	0	0	44,000,000	0	44,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	24,000,000	20,000,000	0	0	44,000,000	426,176,462	470,176,462

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物および器具備品……定額法によっている。

ソフトウェア……利用可能期間に基づく定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職給付債務に基づき、期末に発生していると認められる自己都合要支給額に相当する金額から、中小企業退職金共済掛金額を控除した額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基 本 財 産				
普 通 預 金	56,524,000	0	0	56,524,000
定 期 預 金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	66,524,000	0	0	66,524,000
特 定 資 産				
退職給付引当預金	40,398,146	3,690,817	0	44,088,963
最優秀論文賞特定預金	1,000,000	20,000,000	1,000,000	20,000,000
総集会特定預金	24,000,000	0	0	24,000,000
小 計	65,398,146	23,690,817	1,000,000	88,088,963
合 計	131,922,146	23,690,817	1,000,000	154,612,963

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基 本 財 産				
普 通 預 金	56,524,000	0	56,524,000	0
定 期 預 金	10,000,000	0	10,000,000	0
小 計	66,524,000	0	66,524,000	0
特 定 資 産				
退職給付引当預金	44,088,963	0	0	44,088,963
最優秀論文賞特定預金	20,000,000	20,000,000	0	0
総集会特定預金	24,000,000	24,000,000	0	0
小 計	88,088,963	44,000,000	0	44,088,963
合 計	154,612,963	44,000,000	66,524,000	44,088,963

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	33,438,462	26,132,150	7,306,312
器 具 備 品	1,982,157	1,982,152	5
ソ フ ト ウ エ ア	28,985,000	0	28,985,000
合 計	64,405,619	28,114,302	36,291,317

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	
最優秀論文賞特定預金計上による振替額	1,000,000
合 計	1,000,000

6. その他

ファイナンス・リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引の内訳

資産の種類	資産の内容
ソフトウェア	日本専門医機構専門医制度に対応した研修施設情報登録プログラム一式

附属明細書

1. 基本財産および特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載してあるため省略する。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	40,398,146	3,690,817	0	0	44,088,963

公益財団法人 日本眼科学会

財 産 目 録

令和5年1月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	現金手許有高	運転資金として	70,120
	振替貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	149,565,165
	普通預金			(357,595,696)
		三菱UFJ銀行 本郷支店	運転資金として	296,495,696
		三菱UFJ銀行 神保町支店	運転資金として	40,100,000
		みずほ銀行 九段支店	運転資金として	10,800,000
		三井住友信託銀行 日本橋営業部	運転資金として	100,000
		三井住友銀行 日比谷支店	運転資金として	100,000
		三井住友銀行 神田支店	運転資金として	10,000,000
	定期預金			(20,000,000)
		三菱UFJ銀行 本郷支店	運用益を法人の管理運営に使用している	10,000,000
		みずほ銀行 九段支店	運用益を公益目的事業に使用している	10,000,000
	貯蔵品	郵便切手関連	未使用の郵便切手類	54,280
	未収入金			(5,509,920)
		会員	令和4年度会費の未回収額(135名)	2,520,000
		購読者	令和4年度購読料の未回収額(3件)	45,000
		会員	日眼会誌掲載料の未回収額(7件)	799,480
		福田商店広告部	日眼会誌126巻12号広告料の未収入額	1,276,000
		福田商店広告部	日眼会誌127巻1号広告料の未収入額	869,440
	立替金	会員	医師賠償責任保険料の立替額(15名)	1,299,120
流動資産合計				534,094,301
(固定資産)	基本財産			(66,524,000)
	普通預金	三井住友銀行 日比谷支店	運用益を法人の管理運営に使用している	56,524,000
	定期預金	三井住友銀行 日比谷支店	運用益を法人の管理運営に使用している	10,000,000
	特定資産			(88,088,963)
	退職給付引当預金	三菱UFJ銀行 本郷支店	退職給付引当金の見合の引当資産として管理している	44,088,963
	最優秀論文賞特定預金	三菱UFJ銀行 神保町支店	最優秀論文賞の賞金資産として管理している	20,000,000
	総集会特定預金	三菱UFJ銀行 本郷支店	総集会の運営の資産として管理している	24,000,000
	その他固定資産			(62,200,255)
	建物	東京都千代田区神田猿樂町2-4-11-402 鉄筋コンクリート10階建(4階)100.51㎡	共有財産：公益目的保有財産58%、管理目的の 財源として使用する財産42%	7,306,312
	器具備品	5点	共有財産：公益目的保有財産58%、管理目的の 財源として使用する財産42%	5
	土地	東京都千代田区神田猿樂町2-4	共有財産：公益目的保有財産58%、管理目的の 財源として使用する財産42%	14,861,538
	敷金	犬塚ビル2階敷金	共有財産：公益目的保有財産58%、管理目的の 財源として使用する財産42%	7,074,000
	ソフトウェア 長期貸付金	会員管理ソフト等 (一社)日本専門医機構	会員管理等 期間H29.2.15-R5.3.31、利率0.01% 機構の運転資金として	28,985,000 3,973,400
固定資産合計				216,813,218
資産合計				750,907,519

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	前受金	前受会費（会員15,369名）	翌事業年度以降の会員会費	(235,773,000)
		前受購読料収益(購読者)	翌事業年度以降の雑誌購読料	230,535,000
		前受受験料収益(受験者63名)	翌事業年度以降の受験料	2,088,000
				3,150,000
	預り金	職員	職員から徴収した雇用保険料	(869,094)
		職員	職員から徴収した住民税	136,956
		職員他	職員他から徴収した所得税	344,900
		職員他	医師賠償責任保険保険料	363,938
		研修医 1名	医師賠償責任保険保険料	18,300
			研修申請料二重入金	5,000
流動負債合計			236,642,094	
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員11名への退職金支払いに備えたもの	44,088,963
固定負債合計			44,088,963	
負債合計				280,731,057
正味財産				470,176,462

公益財団法人 日本眼科学会

収 支 計 算 書

自 令和 4年 2月 1日
至 令和 5年 1月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	10,000	199	△ 9,801	
基本財産運用収入合計	10,000	199	△ 9,801	
会費等収入				
会費収入	239,000,000	238,938,000	△ 62,000	
登録料収入	114,000,000	115,560,000	1,560,000	
研修申請料収入	8,500,000	8,975,000	475,000	
総集會会費収入	90,000,000	106,485,368	16,485,368	(注1)
会費等収入合計	451,500,000	469,958,368	18,458,368	
事業収入				
購読料収入	3,000,000	2,631,000	△ 369,000	
広告料収入	13,500,000	13,744,720	244,720	
自弁料収入	5,200,000	7,302,330	2,102,330	
講習会収入	2,000,000	4,280,000	2,280,000	
通信教育教材収入	0	40,000	40,000	
受験料収入	17,500,000	19,850,000	2,350,000	
認定料収入	20,500,000	3,560,000	△ 16,940,000	(注2)
認定関連収入	4,000,000	3,180,000	△ 820,000	
事業収入合計	65,700,000	54,588,050	△ 11,111,950	
寄附金収入				
寄附金収入	0	20,000,000	20,000,000	(注3)
寄附金収入合計	0	20,000,000	20,000,000	
雑収入				
受取利息	20,000	795	△ 19,205	
雑収入	6,800,000	4,555,875	△ 2,244,125	
雑収入合計	6,820,000	4,556,670	△ 2,263,330	
事業活動収入合計 (A)	524,030,000	549,103,287	25,073,287	

注1 : 日本眼科学会総会の参加者が増加したため増額。

注2 : 新専門医制度一斉移行のため減額。

注3 : 第75回日本臨床眼科学会の余剰金および最優秀論文賞基金を寄附金として受け入れしたため増額。

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
2. 事業活動支出				
事業費支出				
人件費支出	77,740,000	75,401,235	△ 2,338,765	
給料手当支出	63,450,000	56,491,940	△ 6,958,060	(注4)
退職給与共済掛金支出	720,000	720,000	0	
法定福利費支出	9,470,000	8,777,934	△ 692,066	
福利厚生費支出	1,500,000	1,261,600	△ 238,400	
業務委託費支出	2,600,000	8,149,761	5,549,761	(注5)
雑誌刊行費支出	87,200,000	88,905,088	1,705,088	
印刷費支出	49,300,000	51,373,338	2,073,338	
発送費支出	26,000,000	26,449,076	449,076	
英文雑誌関連費支出	11,900,000	11,082,674	△ 817,326	
総集会費支出	90,000,000	106,563,468	16,563,468	(注6)
調査研究費支出	500,000	74,508	△ 425,492	
総務費支出	70,150,000	52,387,928	△ 17,762,072	
学術振興奨励費支出	2,650,000	2,675,340	25,340	
用語集刊行費支出	100,000	66,000	△ 34,000	
補助金支出	17,000,000	14,025,540	△ 2,974,460	
負担金支出	6,000,000	0	△ 6,000,000	(注7)
委員会調査費支出	1,300,000	1,346,498	46,498	
市民公開講演会費支出	4,000,000	4,012,412	12,412	
通信費支出	1,200,000	922,184	△ 277,816	
ホームページ管理運営費支出	12,500,000	11,582,343	△ 917,657	
戦略企画関連費支出	25,400,000	17,757,611	△ 7,642,389	(注8)
専門医制度関連費支出	72,200,000	111,304,413	39,104,413	
専門医関連費支出	10,500,000	11,426,677	926,677	
研修医関連費支出	3,000,000	2,305,776	△ 694,224	
講習会費支出	10,500,000	10,498,296	△ 1,704	
通信教育教材費支出	10,000,000	12,207,981	2,207,981	
試験費支出	24,000,000	15,991,285	△ 8,008,715	(注9)
認定費支出	7,900,000	53,615,388	45,715,388	(注10)
認定関連費支出	4,400,000	3,825,910	△ 574,090	
日本専門医機構関連費支出	1,900,000	1,433,100	△ 466,900	
事業費支出合計	397,790,000	434,636,640	36,846,640	
会議費支出				
理事会・評議員会支出	5,000,000	11,507,550	6,507,550	(注11)
常務理事会支出	1,500,000	671,776	△ 828,224	
委員会支出	4,000,000	1,767,046	△ 2,232,954	
専門医制度関連委員会支出	13,850,000	13,177,171	△ 672,829	
会議費支出合計	24,350,000	27,123,543	2,773,543	

注4 : 新規職員の採用を見送ったため減額。

注5 : 新専門医制度に対応するための人員増による増額。

注6 : 日本眼科学会総会の参加者が増加したため増額。

注7 : IC0の負担金支払いを保留にしたため減額。

注8 : コロナ禍による障がい者イベントの中止および事務局IT化システムの導入時期変更のため減額。

注9 : コロナ禍による専門医試験開催形態変更により会場費等の経費が減額。

注10 : 新専門医制度一斉移行に伴い増額。

注11 : オンライン会議の開催費用のため増額。

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
管 理 費 支 出				
給 料 手 当 支 出	35,200,000	31,794,323	△ 3,405,677	
退職給与共済掛金支出	720,000	720,000	0	
退 職 金 支 出	0	6,950,000	6,950,000	(注12)
法定福利費支出	5,200,000	5,128,769	△ 71,231	
福利厚生費支出	500,000	757,390	257,390	
旅費交通費支出	1,300,000	717,747	△ 582,253	
通信費支出	1,500,000	1,419,519	△ 80,481	
備品費支出	600,000	134,769	△ 465,231	
消耗品費支出	5,500,000	4,626,851	△ 873,149	
事務所賃借料支出	19,600,000	19,548,672	△ 51,328	
事務所管理費支出	2,200,000	2,362,611	162,611	
諸手数料支出	4,900,000	5,261,000	361,000	
租税公課支出	4,550,000	3,027,000	△ 1,523,000	
機器リース料支出	5,600,000	5,073,584	△ 526,416	
選挙関連費支出	300,000	99,334	△ 200,666	
会費徴収関連費支出	4,900,000	3,481,954	△ 1,418,046	
雑 費 支 出	2,400,000	2,474,242	74,242	
管理費支出合計	94,970,000	93,577,765	△ 1,392,235	
事業活動支出合計 (B)	517,110,000	555,337,948	38,227,948	
事業活動収支差額 (A)-(B)	6,920,000	△ 6,234,661	△ 13,154,661	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
最優秀論文賞特定預金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0	
投資活動収入合計	1,000,000	1,000,000	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当預金支出	3,700,000	3,690,817	△ 9,183	
最優秀論文賞特定預金支出	0	20,000,000	20,000,000	(注13)
固定資産取得支出				
ソフトウェア取得支出	0	16,335,000	16,335,000	(注14)
投資活動支出合計	3,700,000	40,025,817	36,325,817	
投資活動収支差額	△ 2,700,000	△ 39,025,817	△ 36,325,817	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入合計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
短期リース債務支出	0	0	0	
財務活動支出合計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	4,220,000	△ 45,260,478	△ 49,480,478	
前期繰越収支差額	339,828,158	342,712,685	2,884,527	
次期繰越収支差額	344,048,158	297,452,207	△ 46,595,951	

注12 : 前事務局長へ特別功労金を支出したため増額。

注13 : 第75回日本臨床眼科学会からの寄附金および最優秀論文賞基金への寄附金を指定正味財産にしたもの。

注14 : 単位受付システムのソフトを資産計上したため増額。

計 算 書 類 に 対 す る 注 記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、短期リース債務を除く流動資産および流動負債の全額を含めている。
 なお、前期末および当期末残高は、下記 2 に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

(単位：円)

科	目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現	金	61,780	70,120
振 替 貯	金	138,784,965	149,565,165
普 通 預	金	413,801,107	357,595,696
定 期 預	金	20,000,000	20,000,000
貯 蔵	品	33,583	54,280
未 収 入	金	3,850,050	5,509,920
立 替	金	1,805,780	1,299,120
合 計 (A)		578,337,265	534,094,301
前 受	金	234,688,000	235,773,000
預 り	金	936,580	869,094
合 計 (B)		235,624,580	236,642,094
(A)－(B)			
次 期 繰 越 収 支 差 額		342,712,685	297,452,207

監査報告書

令和5年3月7日

公益財団法人 日本眼科学会
理事長 大鹿 哲郎 殿

公益財団法人 日本眼科学会

監事 前田 直之



監事 宮田 和典



監事 横井 則彦



私たち監事は、令和4年度（令和4年2月1日から令和5年1月31日まで）における事業報告等、財務諸表等及び理事の職務執行状況の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）について検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告等（事業報告及びその附属明細書）は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上